

●世界革命の旗の下、万国の労働者団結せよ！  
●民族防衛主義、議会主義を打破し、安保条約破壊、サンフランシスコ条約第三条破壊、米軍基地撤去を闘いとれ！  
●労働者共産主義委員会

## 学生運動の現段階と共学戦の任務

### 共産主義学生戦線結成連絡会議

#### はじめに

戦後十年、我が国は、戦前とは異なる歴史的な転換期に突入した。戦時体制の崩壊と、民主主義の導入は、学生運動にも大きな変革をもたらした。戦前、学生は、国家主義的イデオロギイの下に、国家の発展と強さを第一とし、社会主義的イデオロギイを排斥し、国家主義的イデオロギイの下に、国家の発展と強さを第一とし、社会主義的イデオロギイを排斥し、国家主義的イデオロギイの下に、国家の発展と強さを第一とし、社会主義的イデオロギイを排斥し、

#### 一 羽田闘争以降の戦闘的學生運動

戦前、学生運動は、国家主義的イデオロギイの下に、国家の発展と強さを第一とし、社会主義的イデオロギイを排斥し、国家主義的イデオロギイの下に、国家の発展と強さを第一とし、社会主義的イデオロギイを排斥し、国家主義的イデオロギイの下に、国家の発展と強さを第一とし、社会主義的イデオロギイを排斥し、

#### 二 左翼諸派の現状

戦後十年、我が国は、戦前とは異なる歴史的な転換期に突入した。戦時体制の崩壊と、民主主義の導入は、学生運動にも大きな変革をもたらした。戦前、学生は、国家主義的イデオロギイの下に、国家の発展と強さを第一とし、社会主義的イデオロギイを排斥し、

#### 三 学園闘争の現段階と任務

戦後十年、我が国は、戦前とは異なる歴史的な転換期に突入した。戦時体制の崩壊と、民主主義の導入は、学生運動にも大きな変革をもたらした。戦前、学生は、国家主義的イデオロギイの下に、国家の発展と強さを第一とし、社会主義的イデオロギイを排斥し、

#### 四 佐藤訪米、沖繩返還交渉粉砕

佐藤首相の訪米は、我が国の国際的地位を向上させること、と主張された。しかし、これは、米軍基地の撤去を拒否し、安保条約の締結を強要する目的を以てなされたものである。これは、我が国の主権を侵害し、労働者の権利を侵害するものである。

#### 三 反戦派労働者に現在問われている任務

反戦派労働者は、現在問われている任務は、戦時体制の崩壊と、民主主義の導入を促進することである。これは、労働者の権利を擁護し、社会主義的イデオロギイを推進することである。

#### 怒濤社移転

活動の拡大に対応するため、事務所を左記のように移転いたしました。  
東京都豊島区池袋二丁目十一番地二号  
白石ビル(国電池袋徒歩三分)  
電話(九八二)三三三二

発行日変更  
本号より本紙発行  
定日は毎月一日に  
なります。

